

## 福祉教育レシピー一覧

「ふくし」とは「ふだんの 暮らしを しあわせに」していくこと、みんなが笑顔で暮らせるように考えることです。子どもたちに福祉のメッセージを伝えるために、バラエティ豊かなメニューを用意しています。ぜひご活用ください。

No.	メニュー内容	講師	所要時間	備考
1	<p>【ふくし体験・交流】</p> <p>体験とともに、当事者からのお話を聞いたり、レクリエーションなどで交流しながら当事者の普段の生活の工夫やユニバーサルデザインについて学びます。</p> <p>①車いす体験 ②アイマスク体験 ③手話体験 ④点字体験 ⑤知的・発達障害者疑似体験 ⑥知的障害者との交流 ⑦高齢者疑似体験 ⑧高齢者との交流</p>	<p>① A J U 自立の家 ② 視覚障害当事者 ③ 聴覚障害当事者 ④ 点訳ボランティアグループ ⑤ 手をつなぐ育成会 ⑥ きららハウス ⑦ 高齢者疑似体験インストラクター ⑧ はつらつクラブなど</p>	<p>それぞれ 90分程度</p>	<p>講師謝金のご用意をお願いします。金額についてはクラス数や内容によって異なりますのでその都度ご相談ください。</p>
2	<p>【ふくし講座】</p> <p>① ボランティアってなあに？ ボランティアの基本的な考え方や活動内容について説明します。</p> <p>② 赤い羽根共同募金ってなあに？ 赤い羽根共同募金の仕組みをわかりやすく説明します。</p> <p>③ 認知症ってなあに？ 認知症についての知識や接し方をわかりやすく一緒に学びます。</p>	<p>① 昭和区社会福祉協議会 ボランティア実践者</p> <p>② 昭和区社会福祉協議会</p> <p>③ 昭和区西部いきいき支援センター 昭和区東部いきいき支援センター</p>	<p>① 45分 ② 45分 ③ 60～90分</p>	

No.	メニュー内容	講師	所要時間	備考
3	【ボランティア体験・施設見学】 福祉施設で簡単なお手伝いをしたり、利用者との交流をします。	区内福祉施設	1日～	
4	【ユニバーサルデザインって何だろう？】 ユニバーサルデザインの基本的な考え方を通して誰もが使いやすい「テレビリモコン」を考えるワーク型のプログラムです。	日立製作所	1クラス 90分	
5	【防災講座～未来を担う子どもたちに伝えたい～】 いつ起こるかかわからない大震災！防災紙芝居、映像、ゲームなどを通して防災への理解を深めます。	なごや防災ボランティア ネットワーク昭和	〔低学年〕 45～90分 〔高学年〕 60～90分	
6	【部活動や生徒会でボランティア】 音楽演奏やパフォーマンスの披露などなんでもOKです。活動先をコーディネートします。		要相談	

「福祉教育依頼表」は昭和区社協  
HPにも掲載してあります。

#### 【ご依頼の流れ】

- 1 社会福祉協議会までご連絡、または「福祉教育依頼表」をご提出ください。(実施予定日の2か月前までをお願いします。)
- 2 講師を調整します。
- 3 学校、講師、社協の三者で打ち合わせを行い、オーダーメイドのプログラムを一緒に考えます。

#### 【連絡先】名古屋市昭和区社会福祉協議

〒466-0051 昭和区御器所 3-18-1

T E L 884-5511 F A X 883-2231